

会議	第2回 坂井市行政改革推進協議会		記録	承認
日時	令和5年3月14日(火)午後2:00~		事務局	財政課 高倉課長
場所	坂井市役所 3階 災害対策本部室			
出席委員	井上会長、赤土委員、中川委員、半澤委員、阿古江委員、矢原委員、鹿島委員、高野委員、佐藤委員、柏山委員			
欠席委員	刀根委員			
事務局	新開副市長、松本総務部長、小川財務部長、高倉財務部次長兼財政課長、財政課松本参事、同課近間課長補佐、同課小林課長補佐、同課水島主査			
資料	資料1 令和5年度当初予算の概要について 資料2 坂井市公共施設等総合管理計画【概要版】、公共施設等総合管理計画 資料3 第三次行政改革大綱実施計画 計画別取組状況 参考資料 令和5年度当初予算の概要、第三次行政改革大綱実施計画(R4.9改定)、組織図(案)			
I 開会	1 開会	財政課長	<p>それでは、皆様おそろいですので、定刻前ですが、ただいまより、令和4年度第2回坂井市行政改革推進協議会を開催いたします。</p> <p>会議の前に報告事項がございます。刀根委員におかれましては、所用のため欠席のご連絡をいただいておりますので、ご報告させていただきます。続きまして、資料の確認をさせていただきたいと思います。</p> <p>すでに送付させていただいております資料でございますが、会議次第、それから資料1、令和5年度当初予算の概要、資料2-1 坂井市公共施設等総合計画【概要】、2-2 坂井市公共施設等総合管理計画、それから資料3 第三次行政改革大綱実施計画 計画別取組状況はすでに送らせていただいた資料でございます。</p> <p>次に、本日、机の上に置かせていただいた資料ですが、3点ございまして、資料No.1の【参照】令和5年度当初予算の概要、それから第三行政改革大綱実施計画(平成29年度から令和6年度)、令和5年度組織図(案)以上でございますが、お手元でございますでしょうか。</p> <p>それでは、会議次第に従いまして、進行させていただきます。</p> <p>初めに井上会長からごあいさつ賜りまして、後の会議の進行を井上会長にお願いしたいと思います。</p> <p>それでは井上会長よろしくお願いたします。</p>	
	2 会長あいさつ	会長	<p>皆さんこんにちは。</p> <p>本日は、令和4年度第2回坂井市行政改革推進協議会を開催いたしましたところ、委員の皆様にはお忙しい中ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>今年度もあと2週間あまりということで年度末の忙しい時期ではございますけれども、坂井市のですね、行政改革の取組に関しまして、これまでの進捗状況をお伺い</p>	

I 開会	2 会長あいさつ	会長	<p>し、またお手元にも、今日資料見てちょっとびっくりしたんですけども、新しい体制も強化されるということでもございます。</p> <p>また今日は予算の話も聞かせていただきますので、これからですね、坂井市がますます市民の行政サービスを充実させるというふうな決意のあらわれではないかなというふうに思っております。</p> <p>行政改革におきましても、これまで以上に力強く進めていただきたいと思っておりますので、本日は委員の皆様から多くのご意見いただきまして、新年度につなげていければというふうに思っております。</p> <p>本日はよろしく願いいたします。</p> <p>それでは、次第に基づいて進めて参りたいと思っております。本日は、協議事項が三つございます。</p> <p>まず、最初の協議事項、令和5年度当初予算の概要についてでございます。</p> <p>説明を事務局からお願いいたします。</p>
II 会議	3(1)令和5年度当初予算の概要について	事務局	<p>【資料1】令和5年度当初予算の概要について</p> <p>【資料1】<参考>令和5年度当初予算の概要について</p>
		会長	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>それで今資料No.1についてご説明いただきましたけれども、お手元に資料No.1の参考ということで、当初予算の概要という資料がございます。こちら説明はないのかと思っておりますけど、頂いておりますので、この資料No.1の参考に関しましても何かご覧いただきましてお気づきになった点があれば、ご質問等頂戴したいというふうに思います。</p> <p>それではどなたかご質問ご意見いかがでしょうか。</p>
		委員	<p>ふるさと納税の事業計画があるんですが、入るお金で利用するってことですけど一方坂井市民においても、よその市町村へ納税して、差し引きマイナスというような部分もあるかと思いますが、その辺の概要はどうなっているのでしょうか。</p>
		財務部長	<p>入ってくるお金に関しましては当初予算で今15億1000万円を見込んでおりまして、出ていくのは、数千円程度ということですのでかなり出入りから言うと、儲かっていると、そういうような状況でございます。</p>
		会長	<p>15億入っても半分は経費で、実際の手元に入るのは7億とか8億ぐらいですよ。</p> <p>他にいかがでしょうか。</p>

<p>II会議</p>	<p>3(1)令和5年度当初予算の概要について</p>	<p>委員</p>	<p>地域資源を活かした活力のまちづくりのところで、海浜公園ですね。</p> <p>私、たまたま今日公園行ってきたんですけど、梅が咲いていまして、鶯も鳴いていましたが、建物の中の時計台の時計が全然違っていたということでどんなふうにして、これからそこを整理するのか、もしわかりましたらお願いしたいということともう1点ですね。</p> <p>今、観光課にもちょっと寄ってきたんですけど。</p> <p>東尋坊へちょっと行ってみようかと思ったら、ちょっとひどいことを、言われたことがありますして、観光課でも、そこが問題になってるいるというようなことを仰ってましたんで、一見まだ寂れたような感、状況があるなあと思うんですけど、東尋坊やその海浜公園についてですね、もう少しちょっと詳しくわかりましたらご説明いただきたいと思います。</p>
		<p>財政課長</p>	<p>初めに海浜自然公園の方ですが、本日机の上に置かせていただきました資料 No.1【参考】の令和5年度当初予算概要の資料の17ページの方をご覧くださいと思いますが、よろしいでしょうか。</p> <p>こちらの方にちょっと図の方が小さくてわかりづらいんですけども、今の海浜自然公園ですが委員さん、おっしゃられました通り、今施設の老朽化が著しいと。そういうところで、ふるさと納税の寄付市民参画基金等を活用いたしまして整備をしていこうと。</p> <p>再整備に当たりましてはこれまでは市の方で、運営費、維持管理費等の費用については坂井市の負担ということで、今までやってきたわけですけども、なかなか広大な敷地ですので、全部を管理するということは今まで通り市の予算で賄っていくことが難しい状況のところ、ちょっと今整備、維持が追いつかない点で、例えばご覧になった、行かれた方はご存知かと思いますが、バーベキュー施設であったり、あと一応キャンプ施設としてございますけども、その辺も今古い状態でなかなか使い勝手が悪いと、そういった中で、今、民間資金を活用いたしまして、整理ができないかと、そういったところを、今後検討していく中で、令和5年度におきましては、民間活力導入、PPPとかPFIという、こういったことをお聞きになった方もいらっしゃるかと思いますが、そういった形で民間活力を導入できないかっていうところの、可能性調査ということで令和5年度に、基本計画とあわせて調査いたしまして、そこで良い提案がございましたら、その民間活力を活かし</p>

II会議	3(1)令和5年度当初予算の概要について	財政課長	<p>した整備をしていこうと。</p> <p>広大な敷地ですのでどこまで整備するかっていうところも、基本計画とその後の事業者の提案によりまして、よりよい海浜自然公園の施設にしていきたいというところが、この海浜自然公園再整備事業の主な概要でございます。</p> <p>今流行りのオートキャンプであるとかですね、いろいろな提案をいただきながら、既存の施設の今の形にとらわれない形で、いろいろな提案を受けた中で、新しい海浜自然公園を目指しているというところなんです。</p> <p>続きまして東尋坊でございますが今の資料の16ページをご覧くださいと思います。</p> <p>ここは令和5年度の事業について書かれているところなんですけども、今年度につきましては、東尋坊の前の県道の拡幅工事、または市道の新設、それから駐車場が今の幾つか点在しておりますけども、駐車場の一元化、それから今、駐車場から東尋坊へ向かう道路のアクセスの空間、その周りのお店とかそういったところの整理をするという内容で、来年度は、ビジターセンターを、ビジターセンターといいますと今はございませんけども、観光案内所のような機能を持たせた、東尋坊を一望できるようなのをもう少しですね、今の観光センターは入口のすぐ入ったところがございますけども、もう少し岩場の方にビジターセンターを設けまして、そちらで観光案内それから休憩し、展望をご覧くださいというようなところを予定しています。</p> <p>そういったところの実施設計、県道の東尋坊芦原線の道路拡幅工事であるとか、市道の新設、それから駐車場の一元化、現在ございます商店街の再整備、この商店をリニューアルするにあたっての補助金であるとか、活性化に取り組むプログラムに対する補助金とそういった内容を、令和5年度を予定しております。</p> <p>この事業は、この後6年度7年度と続けまして、今新幹線、福井開業に向けました、ハードとソフトの両方の面から、新しく整備をするという内容でございます。以上です。</p>
		委員	<p>タワーは民間施設なんですよ？</p> <p>そこなんかちょっと問題があるって聞いているんですけど。</p>
		財政課長	<p>東尋坊タワーは、今こちらの方で整備するということは特にございませぬ。</p>
		会長	<p>他にいかがでしょうか。</p>

II会議	3(1)令和5年度当初予算の概要について	委員	<p>今の東尋坊再整備事業についてちょっとお尋ねいたします。</p> <p>これは何年も前から準備をされたと思いますが、今日こういった形で表に出るまでに、何年ぐらいかけて、どういう方々で検討してこられたかちょっと教えていただきたいと思います。</p>
		会長	<p>担当の部署でないとなかなかちょっとね、関わっておられないかもしれないですけど、もしご存知の範囲がありましたら、お願いします。</p>
		財務部長	<p>ちょっと把握しきれてないので申し訳ありません。</p>
		委員	<p>ちょっと伝え聞いたところによりますと、県や市の職員の方はもちろんのこと、いろんな大学の先生なんかも入っていただいて検討を何年もされたっていうのを聞いたんですが、その中に民間の方の委員の数が極端に少ないように感じました。</p> <p>当然東尋坊っていうのは、皆さんがたも同じような思いだと思うんですが、坂井市の大事な宝でありますし、これを大事に、さらに発展してくってということを考えると、できるだけもう少し民間の人を、その委員会の中に入れていただいて、特に地元の代表者の方はほとんど入ってなかったように思いますので、東尋坊の関係者の方は入られてますけど、彼らとも話したんですが、あなたの方が、すべてわかると思うかって、もっといろんな地域の人の意見を聞いたほうがいいんじゃないかっていうやりとりをした経緯がありまして、どうしても大事なことを進める場合に、民間人を入れる率をもう少しふやしていただいて、もちろん人選にも慎重に選んでいただく必要があると思いますが、地元の声っていうのをできるだけ反映できるような形で、これからの事業推進をしていただいたらありがたいと思いますので、どうかよろしくお願いします。</p>
副市長	<p>今ほどの委員さんのご指摘ご最もだだと思います。</p> <p>今手持ちで持ってる資料だけですと、今の東尋坊の活性化関係の事業を取り組んだのが、令和2年ぐらいから、動きを始めてるというようなことだと思います。</p> <p>もう少し詳しい中身は、後日になりますけれども、その際に、ご指摘あったように観光関係の民間の方、或いは大学の先生、それから遊覧船とかいろんなところで、観光に携わっておられる事業者の方も、参画してきていただいております。</p> <p>さらにこれから進めていく上でも、今ご指摘いただいたような、たくさんの皆さんのご意見をいただきながら</p>		

II会議	3(1)令和5年度当初予算の概要について	副市長	<p>進めていくということが非常に大事だと思います。</p> <p>また一方で、いろいろ施設を作る際に、地権者の方とか、いろいろナイーブな問題もありますので、その辺も考えながら、できるだけ多くのご意見いただくような、そういう環境を整えていきたいと思っています。</p>
		会長	<p>はい。ありがとうございます。</p> <p>これからまだ進む話もありますし、住民とのコミュニケーションは行革とも関わりがありますので、引き続きよろしくお願いします。</p>
		委員	<p>今ちょっと意見があったんで。</p> <p>前に東尋坊に行ったんですよ。タワーへ行く道があるんですが、何か寂れたような感じがして、そしてタワーのところ行ったら、男の人が出てきました。500円取ると書いてあるんですよ。</p> <p>これは帰ろうと思って、帰ろうとしたんですよ。</p> <p>そしたらね、二度と来るなって言うんで。それでさっき観光課へ行ってどうなってるのって聞いたら、問題があるんですけどという苦情があるんです。とおっしゃってる。</p> <p>だから、市の整備とさっきおっしゃったような民間の、そこを綺麗にしないと本当の観光にならないような気がしたので申し上げました。</p>
		副市長	<p>今おっしゃったようなことが一方であるので、先ほど説明したように駐車場の一元化というようなことも合わせて一体的にあると。</p> <p>現在、市の方で整備している駐車場も、おっしゃったところから右の方へいきますと、そういう場所があるんですね。それでもやっぱり料金を取るそちらの方へ誘導したいというような気持ちも片方にあるので、おいでになった方が気持ちよく見ていただけるような、そういう環境を整えるということも含めておりますので。</p> <p>またそういうご理解をまたいただけるとありがたいなと思います。</p> <p>はい。一生懸命頑張っていきます。</p>
会長	<p>他にございますか。</p> <p>ちょっと私の方からいくつかさせていただきたいと思いますが、今年度の予算でもかなりご苦労があったのではないかなと思うんですが、来年度、また、そういった意味で厳しい状況になるのかなというふうに思っております。</p> <p>さらに今、賃上げが随分進んでいるということで、公務員の人件費もですね夏ごろに人事院勧告が出ると、結</p>		

II会議	3(1)令和5年度当初予算の概要について	<p>会長</p>	<p>果によってはまた大きく引き上げられる可能性もあるということは今年度の予算とか、そういった値上げとか賃金上昇とかっていうふうなことをしっかりと遂行できるようにしていかなければいけないと思うんですけども、そのあたりの対応に、今のところ十分対応できる財源があるかどうかというところがまず1点です。</p> <p>それからもう1点は、今回ですね結婚日本一というようなことを掲げておられますけれども、なかなかこういうのは費用対効果といいますか、難しいところがあって、どういう経緯で今回の事業が計上されたのかですよね。</p> <p>他の地域でこういうことやってるなら、うちはもっと拡充するっていうそういう発想もあるでしょうし、また住民からの要望があったとか、それからいろんな取り組みを参考に実行することになって今いろいろあると思うんですけどもちょっとそのあたり、どういう経緯でどれだということじゃなくて全体としてどういうふうなことを考慮して決められたのかっていうことを教えていただけますでしょうか。</p>
		<p>財政課長</p>	<p>では、まず今の物価燃料高騰に対する当初予算の考えでございますけども、坂井市の当初予算では特に公共施設等の光熱水費の値上がり、特に電気料につきましては、北陸電力の方が、4割ほどの値上げというようなことを報道されております。一方で国の方が今年度の電気料につきましては、低圧では1kW7円、それから高圧については3.5円の助成をするというような中で、坂井市としましては、約1割4,300万円ほどの前年度比の増の予算を今のところを計上しております。</p> <p>ただ今後の物価上昇、それから燃料費高騰の状況によりましては、また不足する分については補正で対応していきたいというふうに考えております。</p> <p>それから、物価高に対する市民の皆さんへの影響というところですが、今、国の方でいろいろ検討されているところですので、国の動向を見ながら、坂井市の方もそれに合わせて、今後、補正予算以降で対応したいというふうに考えております。</p>
		<p>総務部長</p>	<p>私の方から結婚応援日本一プロジェクトの経緯をご説明させていただきたいと思っております。</p> <p>昨年度、未来創造座談会ということで市長が全地域を回らせていただきました。その中で、市民の代表者の方、等々からのご意見をいただいた中で、人口減少対策であるとか少子化対策と言うような中で、結婚に対する</p>

II会議	3(1)令和5年度当初予算の概要について	総務部長	<p>応援をしていただきたいというようなご要望もいただきました。</p> <p>そのようなご意見ご要望をいただきまして、福井県自体がそうなのですが、坂井市としましても子育てにはかなり手厚い施策を取ってきたつもりであります。</p> <p>それに加えまして今後、少子化、人口減少を考えたときに、結婚というところにスポットを当てたいという思いで今回この日本一プロジェクトを立ち上げたという経緯がございます。</p> <p>そんな中で、まずこれまで男女共同参画室という総務課内にある課内室で結婚サポートということで令和4年度におきましては、ハピネス応援券ということで、29歳以下の結婚をされた方に対する、生活応援給付金みたいな、クーポン券を発行しました。その拡充版といたしまして、令和5年度につきましては、加えてハッピークーポン券ということでそれ以上の年齢の方のご夫婦に対しても、5万円の支援をさせていただくというのがこの結婚サポート事業、資料の5ページがそれになります。</p> <p>それと、新婚世帯の住宅応援ということで、結婚されますと、当然に居住住宅が必要になってくるということでこれは、国の事業に乗っかってというところもございしますが、賃貸であれ、リフォームであれ、住宅、新規であるというところでの、少し支援をさせていただくということでの新婚世帯住宅応援事業を新規で立ち上げました。</p> <p>それともう1点、今度は、7ページになりますが、結婚への企画プロジェクト事業ということで、これまで行政中心に、こういう婚活事業を組み立てて参りましたが、来年度以降、枠を広げて、民間の方々から公募する中で、婚活のアイデアを募集して、坂井市のこの婚活事業を盛り上げていきたいということで令和5年につきましてはこの三本の事業を柱として、この婚活事業、結婚応援事業として、日本一のまちを目指していきたいというような思いで、事業を展開して参りたいというふうに考えております。以上です。</p>
		会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>他にいかがでしょうか。</p>
		委員	<p>今の丸岡城の件ですけど、国宝化推進事業ってございますよね。私もあんまりよく知らんのです。聞くところによると、丸岡城ができた年代がはっきりしないと言いますかそれで国宝化がなんか難しいっていう話聞いてるんですけどその見通しはあるんでしょうか。</p>

II会議	3(1)令和5年度当初予算の概要について	委員	<p>それからもう一つ桜マラソンがありますよね。</p> <p>坂井市がどのように関わっておられるのか、その2点一つお願いします。</p>
		副市長	<p>丸岡城の国宝化に向けた動きと申しますか、わかる範囲になります。福井工業大学にありますが、城郭研究所の所長であります吉田純一先生とか、専門にやっておられる先生方のいろいろなご意見を、或いはご指導いただいて、丸岡城の放射性炭素同位の測定をさせていただいて、その年代がおおよそ特定できたということに現在なっています。</p> <p>もともと一番古いという言われ方を、現存12天守の中でされていたものが、放射性炭素同位測定によって、後ろへ少し年代がずれたと。</p> <p>1626年ってというような報告だったかなと思うんですが、それそのものがずれたから、その国宝化にならないということではなくて、現在残っている12天守の中で、もともとは国宝であったものが、福井地震で壊れたので、それがもともと国宝にならなくなったんじゃないかっていったようなことを心配されておられる方もおられましたけれども、そうではなくて、一旦、重要文化財になっているんですが、松江城のように、決め手になるようなものがあれば、国宝になるといったようなことが一つの大きな例になっていますので、それに向けた文献調査であるとか、他のものでその年代特定と申しますか国宝級に間違いはないといったようなものがないかといったことを今進めてきています。</p> <p>特にアドバイザーの先生、吉田先生はじめ三人にお願いいたしまして、引き続き、そういったことを進めてきております。</p> <p>なので、全く道がないかという、そこはそうではなくて、市長就任の際にも文化庁の方やいろいろな国土交通省やいろいろ回られて、その辺のバックアップをいただけるようなことで、しっかり取り組んできていますので、まだ少し時間がかかると思いますが、地道にその努力を一つ一つの実績を重ねていくというようなことで今一生懸命取り組んでいるところです。</p> <p>またいろいろご支援いただければありがたいなと思います。</p>
		財政課長	<p>それから、福井桜マラソンにつきましてですけども、予算としましては、坂井市が実行委員会の方に負担します予算は1200万円となっております。</p> <p>実際どういったところをおもてなしという形ですか</p>

II会議	3(1)令和5年度当初予算の概要について	財政課長	<p>というところは、担当課でないので詳細まではわかりかねますけども、お聞きしている点では、丸岡の古城まつりの時に手製の甲冑を着て行列していると思いますが、あれを着用して走ってきたランナーの方に激励するとか、あと郷土芸能の催しも合わせて連動ですといった中で激励するというようなことを予定しているというふうに聞いております。</p>
	3(2)坂井市公共施設等総合管理計画等について	会長	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>それでは時間もございますので、次の議題に入りたいと思います。</p> <p>続きまして議題の協議事項の2でございます。坂井市公共施設等総合管理計画等についてということでございます。こちら事務局長から説明をお願いいたします。</p>
		事務局	<p>【資料2-1】公共施設等総合管理計画【概要版】</p> <p>【資料2-2】公共施設等総合管理計画について説明</p>
		会長	<p>ただいまのご説明に関してご質問、ご意見ございましたらお伺いしたいと思います。</p> <p>今回全体的な総論的なお話と、それから計画の一部見直しというふうなところのご説明でしたので個別の議論というのはこれからってことになってくると思うんですけども、全体的な方針として、いくつか公共施設の縮減というようなことはもう必要な課題だと思いますので、今後の議論に繋がるようなご意見などいただけることはありがたいなと思っています。</p>
		委員	<p>今長寿命化を図っていくというのは本当にコストが平準化されるという意味では大変いい形だと思います。新しいのを作ると、今年度だけ多分大変な費用がかかってそのあとまだこういうこんな感じになりますんで。</p> <p>我々も商売上いろいろなことで長寿命化って、土木関係なんかもそうやっておりますがそういったこと大変いいかなと思いますが、ただ我々の仕事でもどんなものを使って技術を使っていくかでコストが大分変わってくる部分が結構ありますんで、その辺を十分注意されて、本当に綿密な調査してからやらないと、結構コストがかかった技術を最初に使っちゃえばそれはずっと継続して使っていかなければならないといった、或いはリスクもございましてその十分注意された方がいいんじゃないかなというふうに思います。</p>
		会長	<p>コスト縮減に関していろんな研修会とかやっておられると思うんですけども、いかがでしょうか。</p>
財務部長	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>技術的なことを言うとなかなか市役所の中でも専門家</p>		

II 会議	3(2)坂井市公共施設等総合管理計画等について	財務部長	<p>っていうところはないということで、設計等にあたりましては外部の委託ということが結構多いかなと思っております。</p> <p>そういう委託した設計とかそういうもののチェックに関しましては建築士がおります専門の課がございますので、そういったところで確認しながら進めていくというような手法を今現在とっております。</p> <p>また今言われるような専門的なところっていう技術、コストがかかる技術っていうところは、そういうところもまた慎重に見極めながらさせていただきたいと考えておりますので貴重なご意見ありがとうございました。</p>
		会長	<p>他にいかがでしょうか。</p> <p>ちょっとまた私の方からさせていただきたいと思えますけれども、公共施設の老朽化、コストがかかるので縮減するという、図式は非常にシンプルでわかりやすいのかなと思うんですけども、コロナの状況があって、対面でのイベントとかですね、施設を使った催し物ができない状況がしばらく続いてましたよね。</p> <p>そういった状況の中でこれからマスクの着用についての縛りが大分緩くなってきて、よかったなというふうに思うんですけども、施設の使い方っていうことにも影響与えてるんじゃないかと思うんですね。</p> <p>元に戻るという単純な話だけじゃなくて、やはりテレワークでもそうですけども、施設を使わずに、いろんな交流ができるような形があれば、それは非常にいいことだと思います。</p> <p>それはもう施設がなくてもできる話になってくると思うので、やっぱりそういった新しい施設のあり方っていうことを、コロナの教訓というか課題から何かいえるものがあってですね、それは公共施設の管理計画の中にも、活かされれば今目標を2割と上げられましたけども、3割にしてというようなことでも別にいいわけですし、あまりその計画がもうすでにできてるというふうなことで、固定するんじゃないかですね今回のそのことをきっかけに、そういったところからもとらえ直していくということも必要なのかなと思うんですが、そのあたりはどのように考えておられますでしょうか。</p>
		財務部長	<p>はい。確かにコロナ禍の約3年間ですね、継続したという中で、施設の方の利用というのはすごく減少したと、特にコミュニティセンターであるとか、そういったような施設に関してはほぼほぼ利用が厳しかったっていうのが現状でございます。</p>

II会議	3(2)坂井市公共施設等総合管理計画等について	財務部長	<p>そういった中で、例えばコミュニティーセンター活動をYouTubeとか、オンラインで配信するような活動とか、そういったコロナ禍の中でも何かできないかという取り組みで、いろんなことをやってきました。</p> <p>逆に言うとそれが一つ勉強になったかなというところがございます。</p> <p>今後の取り組みという中では、今DX推進っていうところが国の方も進めてるところもございまして、市の方でも今現在いろんな取り組みというところを検討してるところでございます。</p> <p>一例で言いますと例えば窓口、今ですと、窓口まで来ていただいていろんな手続きをするというところを、例えばそれをオンライン化してマイナンバーカードの活用とかになってくるかもしれないけど、そういったような活用とか、こなくていい窓口の取り組みの研究ということも今進めようとしてるところでございます。</p> <p>それ以外の施設につきましてもまたそういうような考え方ができないかということは、他市の状況も踏まえながら、何か取り組めるものがないかなというところやっていけたらと思っております。</p>
		会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>他にいかがでしょうか。</p>
		委員	<p>非常に人口減少が進んで参りまして、公共施設が統廃合で、溢れてくるかなと思うんですけども、これからのその活用ということで、この計画の中にも民間活力の導入ということも書かれておりますけども、全国的に、或いは市町村で、画期的な活用方法をやっておられるところも見受けられるんですけども、坂井市の場合、そういうものを残しておく維持管理費が嵩む、かと言ってまだ使えるかなと思う施設がどんどん壊されていくというのは、我々ちょっと使ってきた住民としては非常に残念なところもあるんですけども。</p> <p>そこらの使い方のあり方をこれからちょっとご検討いただくとありがたいかなと思うんですけど、無償ということでも、これから若い方がいろんな形で活用方法を考えてくれる人材もおるのかなと思います。</p> <p>また県外から移住も考えておられるということで、そういう方の声も活かしていただければありがたいかなと思うんですけど、その点よろしく願いいたします。</p>
		財務部長	<p>はい。まさしくその通りということで、こちらの方もいろいろ検討しないといけないと思ってるところでありますが、施設で言いますと、最近の例で言えば、竹田地区</p>

II 会議	3(2)坂井市公共施設等総合管理計画等について	財務部長	<p>の小学校が廃校になったところを宿泊施設に改修したりだとかそういうような事例もございます。</p> <p>あとはそんな大きい改修ではないですが例えば給食センターの空いてるところを坂井高校の野球の練習に使ったりとか、そういったような使い方をしたりということもございますので、逆にそのあたりをお願いしたい部分でございまして、こちらの方も今、先ほど言ったように20%縮減、面積的なことでありますけどそういうことを目指して、30年間で達成していくと、一期の期間がもう間もなく終わろうとしてるところでございまして。</p> <p>そういった中でも、来年度以降なお一層その辺りの推進していくのを目指していきたいという中で、この推進協の中で、こちらからご提案をさせていただいて、皆さんのご意見をいただきたい。</p> <p>こういう施設でこういうふう考えてるんだけど、他のものに活用できないかというようなご意見を皆様からいただきたいなっていうのは、本当お願いしたいことの一つでございまして。</p> <p>ご協力をお願いしたいと思っております。</p>
		会長	<p>はい。ありがとうございます。</p> <p>廃止という後ろ向きな話じゃなくてですね、どういう形でこれからその空間とかスペースを活用していくのかっていうことは、公共施設という形でなくてもですね、新しい可能性がいろいろあると思いますので、地元の方とコミュニケーションを深めていただいて、良い形でまとめていただけるとありがたいというふうに思います。</p> <p>他にいかがでしょうか。</p>
		委員	<p>脱炭素化の推進についてでございますが、ご存知のように外灯がほとんど国とか市、それ以上に、実は各区が所有してる外灯がたくさんありまして、それを順次LED化やってるんですが、坂井市には400近くの区がありますが、全部均一して5機までっていう決まりが今までありまして、大きいところでも小さいところも5機しか駄目ですよっていうのがあるんですが、それがもし変わってないようでしたらちょっと見直していただきたいと思っております。</p> <p>それからあと、掲示板でございますが掲示板もどんどん古いやつが老朽化しまして、昔はほとんど木であって、大体10万以内で収まったんですが、最近はどうほとんどアルミに変わってきてまして、その補助金も最大5万円までが今坂井市から出る補助金ですが、当然半額の5万円に合わすと、10万ぐらいでできないかっていう話</p>

II 会議	3(2)坂井市公共施設等総合管理計画等について	委員	<p>があるんですが、やっぱり調べると 10 万 20 万しますんで。</p> <p>もしかすると、それぞれの町時代のまんま続いているような、助成金や補助金っていうのがいくつかあるんじゃないかなと思いますんで、時代に即応したそういう補助金の見直しもちょっとしていただくとありがたいなと思いますんでよろしくをお願いします。</p>
		総務部長	<p>私の方で LED の補助金のお話をさせていただきたいと思います。</p> <p>LED、以前は確かに灯数制限で 1 地区当たりの年間の灯数制限っていうのを設けさせていただいておりましたが、令和 2 年度から強化期間ということで、脱炭素っていうところもあり、ふるさと納税の基金を使いながら、今は強化期間として無制限で補助を出させていただいております。</p> <p>補助率といたしましては 2 分の 1 なので、当然区の負担もあるようにはなるんですが、灯数制限はかけてない状態になっておりますので、そこはご活用いただきたいなと思います。</p>
		財務部長	<p>今の区の掲示板の補助金ですが、現在もちょっと調べますと 2 分の 1 で上限 5 万円となっておりますので、今ほどのご意見等は所管課の方にまたお伝えさせていただきます。</p>
		財務課長	<p>今の委員さんの掲示板の件ですが、確かに従来のですね、ポスター、それからお知らせ等を提示するというような方法の他にですね、今広報等でもお知らせしておりますし、区長さんにもお知らせしておりますけども、自治体サポートということで、LINE を使った坂井市の情報発信というようなところも、今取り組んでおりますので、これまでの周知であるとか、お知らせ、そういったところもスマートフォンの中で見れるというようなことになっていた、取り組んでおりますので、またご活用いただきたいと思います。</p>
		会長	<p>他にいかがでしょうか。</p>
		委員	<p>最近思ってるんですけども、ちょうどいろんな部分の施設が建て替えの時期に、30 年 40 年かかっているんですけども、まさにこの 27 ページのですね、今追加されたユニバーサルデザイン化の推進ですが、やっぱり小学校とか中学校、相当大きな予算をかけて建てますので、できればこういうふうにはバリアフリーとかいろんなもの、年齢でも使える例えば保育所でも使える幼稚園でも使えるとか、一つで、小学校、中学校と、鉄筋で三階建ての</p>

II 会議	3(2)坂井市公共施設等総合管理計画等について	委員	<p>箱ものを作っているんですけど。</p> <p>もうちょっとやっぱりデザインを考えて、いろんな用途に使えるような、例えば平屋でもいいし、もうちょっとコストがかかっても、将来的に子供が非常に少なくなってきた、廃止となった時に壊してしまうような状態じゃなく手を加えれば、例えば公民館になるとかいろいろ使える施設のデザインにアイデアをかけて、そういう部分をこれから進めていったほうがいいのではないかと思います。</p> <p>小学校は小学校しか使わない、中学校は中学校でしか使わないってなると、結果的にもう相当な大きな予算になってしまうんで、他にもっと用途を幅広くすれば、有意義な予算をかけても十分いいんじゃないかなと思います。デザインもちょっと考え、誰もが利用できるような形の、小学校でもいいんじゃないかなと思います。</p>
		財務部長	<p>公共施設の複合化は、最近他自治体でもあるんですが、例えば小学校と公民館を併設するとか、そういったような活用もございますので、またそういったところはいろいろ他市を見ながら、考えていく必要があるかなと思っております。</p> <p>なかなかこれから新規でという建物は今後も多分難しいのかなとちょっと思う部分もありますが、そういったところを参考にしながら考えて参りたいと思います。</p>
II 会議	3(3)第三次行政改革大綱実施計画計画別取組状況について	会長	<p>それでは3番目の協議事項に入りたいと思います。</p> <p>第三次行政改革大綱実施計画、計画別取組状況でございます。</p> <p>こちらにつきましても事務局からの説明をお願いいたします。</p>
		事務局	<p>【資料3】第三次行政改革大綱実施計画 計画別取組状況について説明</p>
		会長	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>項目が多数ありますので、ポイントを絞ってご説明いただきました。</p> <p>説明になかったことに関してでも結構ですし、また今日お手元にあります実施計画の冊子もございます。</p> <p>こちらにも詳しい取り組み状況が記載されておりますので、この中でお気づきになったところ、ご質問ご意見をいただきたいと思います。</p> <p>どなたかございますでしょうか。</p>
		委員	<p>これ見ますと防犯っていうことは一つも出てこないんですけど。</p> <p>実は私、学校の地域協議委員になってましてね。この</p>

II 会議	3(3)第三次行政改革大綱実施計画計画別取組状況について	委員	<p>前会議がありました。それで、殺人未遂といいますか、が起きましたよね。他県でね、それしばしば起こっていて、そこで出た話が、防犯カメラをつけられるかということなんですよ。だけどそれ相当高いらしいんですよ。</p> <p>だから、学校の防犯カメラ設置っていうのをやっていただけないかなと。いうことを今思ったんですけど。</p> <p>あともう一つ DX っていうのも少しわかりやすく説明してもらえないか、お願いします。</p>
		総務部長	<p>学校施設への防犯カメラということで、それにつきましてはまだ学校担当課と、警察も入れて、本当に必要なのか設置する場合にはどこに向けて、少しプライバシーっていう観点もございますので、そこにつきましてはまた、警察の専門家等々との協議もしながら、必要な場所に必要な台数は、つけられると思いますのでまたそこは学校担当課とも協議したいと思います。</p>
		委員	<p>いや坂井市は殺人事件めったに起こりませんが、いつ起こるかわからないので、防災はありますけど、防犯ってことも考えていただきたいなど。</p>
		会長	<p>DX についての、ちょっとわかりやすい説明をということですが、いかがでしょうか。</p>
		財務部長	<p>DX っていうことで、わかりやすい説明ってのはなかなか、もしかすると先生の方がお得意なのかなって思いますけど。</p> <p>国の方で今 DX 推進ということではいろいろな多岐方面で進めております。</p> <p>市役所で言いますと DX 推進室というのを作りましてその中で特にいうと業務改善とか市民の利便性の向上といったものに、デジタル技術だけではないんですが、主にデジタル技術を活用した中で何かできないかということをございます。</p> <p>先ほど言ったような書かない窓口であるとか、自治体サポ坂井市の公式ラインといったところが、今坂井市が取り組んでいるような取り組みということをございます。</p> <p>今後につきましても、またそういう技術を生かしながら何ができるかというのを、正直言うとまた僕らも検討しているというところをございますので、そういったところをまたこういうのは、やる方向でということがあればまたご紹介させていただけたらなと思っております。</p>
会長	<p>なかなか掴み所がないところは確かにあると思うんですけども。</p>		

II 会議	3(3)第三次行政改革大綱実施計画計画別取組状況について	会長	例えばどういう取り組みをしたらいいとか、なんかそういうご提案みたいのがあるんですか。
		委員	最近なんか AI でですね、質問すればいろんな答えが出てくるというようなことがありますよね。そういうことかなど。
		財務部長	今まさしくそういうのも一つです。 市役所のラインにおいて、チャットボット機能といいまして、今までですと窓口で電話がかかってくるこれについて聞きたいというと、こういうことですねって言ったことを、スマホの中で、何について調べたいという内容をパッと押しますと、それに関連したような受け答えを自動でやってくれると AI 機能を使ってやってくれるような機能もそれに加わっておりますのでまだ今からもうちょっと充実していかなあかんっていう部分ではありますけど、そういうことも今取り組んでおります。
		会長	はい、これからまたいろいろ出てくるかと思しますので、その時その時にまたご報告いただいてご意見いただけたらと思います。
		委員	まず初めに、今日ですね坂井市の各小学校の卒業式がありました。 私の娘も 6 年生でおかげさまで地域の皆様のおかげで卒業できたことを大変感謝しております。 またちょっと話が変わるんですけど、こちらの資料の 3 ページの No.21、22 のまちづくりに関することなんですけどご確認いただけますでしょうか。 こちらの No.21 の取り組み内容、まち協がテーマイベントから課題解決型のまちづくりの転換期を迎えており、今後は地域課題型地域課題解決型の地域づくり活動に対する支援を新規で取り組むというふうになっております。 私も令和 4 年度、まちづくりカレッジの方に受講しまして、今年度は丸岡高校、三国高校、主に丸岡高校の生徒さんが多かったんですけど、一緒に学ぶ機会がありました。 やはり一緒に時間を過ごした中で、彼、彼女たちはすごく自分なりの考えを持っていて、いろんな活動に取り組んでおりました。 そういったことをやはり考えますと、ここに先ほど私が申しました地域の課題解決型に移行していくっていうふうな社会的な流れになっておりますので、そのところをもっとハード面なんかもすごく大事なんですけど、こういう人づくりってのをもっと重点を重きを置いてい

II会議	3(3)第三次行政改革大綱実施計画計画別取組状況について	委員	<p>ただけるとすごいありがたいかと思ひます。</p> <p>No.22 に移るんですけど。目標はちょっとお目を通していただきたいと思ひます。取組内容としまして私が申し上げました受講を終えたことによつて、冒頭の話と結びつくんですけど、各小中学校と連携したまちづくりスクールっていうのがあるんですね。そういったものの中で、地域の魅力を発見する楽しさ、みんなで一つを成し遂げる楽しさを学び、人材育成に取り組んでいくというようなことを今後も継続的にやっていくっていう方法の方向性を聞いておりますので、またご支援のほど、お願いできたらなと思ひまして私の発言とさせていただきます。</p>
		副市長	<p>直接まちカレにご参加いただいて、いろいろそういうことを積み重ねていただいているということで非常にありがたいなと思っております。</p> <p>さらに、そういった輪が広がっていくように、市としても一生懸命取り組んでいきたいと思ひますし、また一方で今まちづくり推進課が取り組んでおりますが、各集落或いは地域の集落カルテを作りまして、高齢化の進み方、或いは空き家の件数がどうか、祭りの担い手がいる、いない、どんな団体が存続しているのかどうかといったような内容をヒアリング、役員の方にお聞きして、そういった分析をしております。</p> <p>また集落の方へお返ししまして、これから後どんなふうに、地域の活動の担い手の方をどうやって育成してこうとかいったようなことに結びつけていくようなことを片方で一生懸命取り組んでおりますので、またそれぞれの地域で、いろいろご支援、ご協力いただけるとありがたいなと思っております。</p>
		会長	他にいかがでしょうか。
		委員	<p>自主防災組織の充実ということなんですけども、やっぱりこれから何が起こるか分からないっていうことで、小学校の生徒たちを対象にして、いろいろなことを出前講座とか、研修会をやらせてもらってことは非常に素晴らしいことかなと思ひます。</p> <p>生涯学習の方でも、合宿通学ですか。あれを通して子供たち、1日2日泊まったり、今コロナで合宿通学の方もちょっと内容は変わりましたが、防災のベットを作ったりとか、いろんなことを学びながらやっているということを知っているんですが本当にいいことかなと思ひます。</p> <p>子供のうちにやっぱりそういういろんな防災のことに</p>

II会議	3(3)第三次行政改革大綱実施計画 計画別取組状況について	委員	<p>ついて、少しでも学べるところがあるということは、素晴らしいことかなとそんなふうに思います。</p> <p>また、これからもやっぱり継続的な取り組みをずっと続けていって欲しいなというふうに思いました。</p>
		総務部長	<p>災害はいつ起こるかわからないので、常に備えられる心構えてのはすごく大切だと思ってまして、それはやはり小さい頃からの積み重ねっていうところもあります。</p> <p>それに、やっぱりお子さんがそこに興味を持っていただくことで家庭に帰って、家庭の中でお話をしてもらうことで、やっぱり親、おじいちゃんおばあちゃんが一緒に防災を考えられるというのも、ここの一つの目的にあるかなと思っていますので。</p> <p>引き続き頑張っって参りたいと思いますので、ご支援をお願いします。</p>
		会長	<p>はい。ありがとうございます。</p> <p>ちょっと何か水を差すような言い方になっちゃいますけど、結成率が、着実に上がってるとはいえ若干伸び悩みがあるかなあというふうに思うんですね。</p> <p>80%という目標があるので、この状況だとなかなかここに届きづらいかなという感じはするんですけども、実際の見通しとかですね、今後どういうふうな取り組みで、目標達成に向けて頑張っていくのかみたいなのちょっとそういったところも教えていただけますか。</p>
		総務部長	<p>はい、今、会長がおっしゃられたように、数字的には67.5%ということで、いろいろなところで未結成の地区の区長さんには、区長会なんかでもお願いしておりますし個別にご相談をさせていただいているのが現状であって課題としてはなかなか地区にいらっしゃる若い方がなかなかお忙しいのもあって、なかなか形成できないってところが現状です。</p> <p>今後につきましては消防署さんとも協力しながら、やはり地道に未結成の区長さん方のところへ足繁く通って、この防災組織ってのは大事なんだよってところのご説明をしながら、増やしていきたいなというふうに思っています。</p>
		会長	<p>はい、ありがとうございました。</p> <p>他にいかがでしょうか。</p> <p>私、すいません決してケチを付けたくて言ったわけじゃなく、気づいたところでもう一つ申し上げると、最後の女性職員の活躍、こちらは本当にすごい高いレベルの数字が出てるなあというふうに感じました。</p>

II 会議	3(3) 第三次行政改革大綱実施計画 計画別取組状況について	会長	<p>他の市町村だと、女性の管理職の割合3割という目標がありながら10%台とかですねそういった状況が結構多いんですけども、坂井市さんに関しましてはもう4割、参事の方が、これ以上の方がおられるということで大変高い数字水準になってるかなというふうに感じましたけれども、この辺りの何か理由といいますか、もちろん人事の方も幹部の方も頑張っておられるじゃないかと思うんですけど、ちょっとその辺りを教えていただけると幸いです。</p>
		総務部長	<p>女性の方の活躍促進ということで、目標に対して今現在はクリアできているというところでは、本当にそれこそ市長、副市長の理解をいただきながらまた女性の方への意識啓発なんかもこれまで積み重ねてきた中で、この数字が今、保っている状況にあります。</p> <p>年代っていうところも正直なところはありますが、そういう女性の方がどんどん仕事に対して意欲を持って昇任したいっていうような、結果、それは今までのそういう積み重ねだと思っておりますので今後はこれをずっと維持し続けるっていうところが、これからの課題かなと思っておりますのでこれからもこの目標を下回らないように頑張っていきたいなと思います</p>
4 その他		会長	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>本日ですね用意いただきました議題につきましては以上三つになりますけども、ちょっと全体を通しまして、また今回の議題以外のことに関して、何かご意見等ございますでしょうか。</p>
		委員	<p>一つお願いがあるんですが、まちづくり協議会について、それぞれまちづくり協議会が今日お越しの委員の方はじめいろんな方々が、地域の方々と一緒になって、地域の活性化であるとか、新しい事業であるとか、また子供たちの支援であるとかっていうことをさせていただいてるんですが、予算が大変厳しいのはよくわかってるんですが、均一じゃなくてやっぱ人口が多いところとか、活動数が多いところと、ちょっとこう変化をつけていただくとありがたいなというお願いでございます。</p> <p>うちのところだといろんなところから、ぜひこれをまち協でやってくれとか、まち協にお願いしたいっていうお声をいただくんですが、決まった予算の中でやろうとすると、今までやってた事業を縮小するとか、やめるとかしながらその事業費を新しい事業に回すっていうことを繰り返してるんですが、もうそろそろ限界がきたかなと思ひまして、もし許されるのであれば、そういう審査</p>

II会議	4 その他	委員	を厳しくされても構いませんので、何かそういう地域の皆さんに役に立つような事業のために必要な事業費を少しく調整していただくとありがたいと思いますので、よろしく願いいたします。
		財務部長	<p>予算のことにつきましてはまた所管課の方と、今言ったような意見も踏まえながら調整させていただきたいなと思います。</p> <p>あと例えば寄付市民参画とか、他のまち協さんでも取り組みされているところが幾つか、特に三国地区ですと、幾つかあるみたいですけど、そういったようなことの活用というか、アイデアの提案というか、そういうこともしていただけるとなおよしいかなと思うところもありますんで、そういうことも含めてご検討いただければと思います。</p>
		委員	<p>それ、この前やりましてですね、落選しましたんでまた一から出直してやります。</p> <p>あれはちょっと金額が大きいやつばかりなので、もっと小さいやつも、寄付市民参画制度で何か活用できる方法も検討いただいたらありがたいなと。</p> <p>長いスパンで5年とか1年とかでなくて、ちょっとしたやつでも何か活用できるやつがあれば、有効に利用できて、せっかくいただいた寄付金をいかに活かすかっていうことを、地域の我々も考えたいと思いますので、一緒になってご検討いただいて、使わせてください。</p>
		財務部長	はい。おっしゃる通りいうことでございますので有効活用できるようにまた一緒に考えていきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。
		会長	はい。他にいかがでしょうか。
		委員	<p>我々上下水道の委員になってるわけですけど、この会計のところですね。</p> <p>特に下水道に非常にお金がかかるということなんですけど、令和5年度の下水道のこの予算を見ますとちょっと下がってるんで、これは今値上げするから下がるのかなという気がしたんですけど、そういうことじゃないんですか。</p>
		財務部長	水道の関係につきましては、歳出の方が下がっているのは工事の進捗の影響で、年度によってちょっと下がったり上がったりするところもありますし、あと借金してる分ですね、起債してる部分の償還といった、そういうところもちょっと変動がありますんで、そういうところの影響で少し下がって見えているっていう形だと思います。

II会議	4 その他	委員	委員の中にはですね、独立採算性はわかるけども、もっと市の財政の方から、水道事業、下水道の事業にお金出したらどうだと、そういう意見もあるので、その辺を検討していただきたいなと思います。		
		財務部長	はい。ご意見としてはお受けしたいところではございますが、一番最初に言われたように独立採算という原則、また受益者負担ってところの原則というのはちょっとございまして、そういったところを見ながらまた今後のいろんな物価上昇とかいうところもありますんで、総合的に考えさせていただきたいなと、まずは一旦ちょっとこの水道料金の改定については、そちらの方の検討委員会、またそういったところのご意見も参考にしながら、今後のことは考えていきたいなと思います。		
		会長	はい。検討委員会の場でまた議論いただければと思います。 また委員になっておられない皆様方もですね、何かご意見ありましたら行政改革の一環の部分でもありますのでまたご意見いただければというふうに思います。 他によろしいでしょうか。		
		財務部長	はい。お手元の方に、今日は配布させていただきます資料なんですけど、坂井市の組織図ということで、来年度4月からの機構改革をご説明させていただきます。		
		総務部長	【参考資料】令和5年度組織図（案）説明		
		委員	まちづくり推進課は市民協働課になるんですか。		
		総務部長	はい。そうです。		
		委員	わかりました。		
		III閉会	5 閉会あいさつ	会長	それでは本日は三つの議題につきまして皆様からご意見をいただきました。 間もなく新年度を迎えるということで来年度予算ですね、それから最後にご説明ありました新しい体制の中で、これからますます行政サービスも強力になっていくのではないかと思いますけど、皆様からのご意見ありましたように残された課題もあるのではないかとというふうに思います。 そういった課題につきましてはまた対応いただきながらですね、新しい年度に向けて、より一層市民サービスの拡充に努めていただきたいというふうに思っております。 また個別の意見もいくつか出て参りましたけれども、ご担当の部署にお伝えいただきましてですね、ご対応の方もぜひ検討していただきまして、また何か詳細にお聞きしたいということであれば、委員の皆様方とつなげて

Ⅲ閉会	5 閉会あいさつ	会長	<p>いただくようお願いしたいというふうに思いますので引き続きよろしく願いいたします。</p> <p>それでは本日は以上で協議事項を終了したいと思います。</p> <p>円滑な進行にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。</p> <p>それでは事務局にお戻しいたします。</p>
		財政課長	<p>長きにわたりご質問いただきありがとうございます。</p> <p>では、最後に新開副市長より、閉会に当たりまして、一言ご挨拶申し上げます。</p>
		副市長	<p>本日、長時間にわたりまして、熱心にご検討賜りまして本当にありがとうございました。</p> <p>今、井上会長からもお話ありましたように、市民サービスの向上、或いは市民福祉の向上を重点に池田市長になりまして、令和5年度の当初予算編成に向けて、特徴のある、いろいろ未来創造座談会でご意見としていただいたものを予算化していくという特徴を表に出した予算編成をしてきております。</p> <p>また組織の面でも今ご説明させていただいたような特徴を出したような組織としまして、機動力アップして、そういった仕事を一步ずつ着実に進めていきたいというように出し方になっているなど思っております。現在議会の方でも審議をいただいているところでございます。そういったことを一生懸命やっていく片方では、先ほど井上会長からもお話ありましたように、しっかりした財源の確保といったものが一番大事でございますし、一方で行政改革を進めていくということが非常に大切であります。</p> <p>経費節減の努力、それから維持費の節減、未利用の土地の活用、それから休止施設の用途変更といったようなご意見等もいただいたところでございますが、しっかり努力を続けていかなければそういった仕事を支えていくためのしっかりした基盤づくりに結びついていけませんので、特に令和5年度は公共施設のあり方について、力を入れて、仕事を進めていきたいなど、そんなことを考えております。</p> <p>この協議会の委員の皆様のご意見をいただきながら、一步ずつしっかりそういった仕事をすすめていきたいと、思いを持っておりますので、今後とも引き続きご支援、ご理解賜りますように、どうぞよろしくお願いいたしまして、閉会にあたってのごあいさつにかえさせてい</p>

Ⅲ閉会	5 閉会あいさつ	副市長	ただきたいと思います。 どうもありがとうございました。
		財政課長	では、以上をもちまして、第2回の坂井市行政改革推進協議会を終了いたします。 本日はどうもありがとうございました。